

議案審議

本会議・各常任委員会での質疑・討論をまとめています。



安全でおいしい給食の提供を

(仮称) ふじみ野市上福岡学校給食センター整備
運営事業契約 契約金額…53億 697万円

契約締結
賛成多数で可決

本議案は17年間にわたり、施設整備から維持管理業務・運営業務までを民間事業者が一括して行う契約の議決です。事業者の選定は、総合評価一般競争入札方式で、東洋食品グループを落札者として決定。安全でおいしい給食をいかに提供できるかに、議論が集中しました。

●主な質疑

問 事業者の選定に当たって重視した点は。

答 調理業務を主としていた運営業務に審査の配点を重くした。

問 落札事業者の評価は。

答 創業以来、食中毒事故ゼロを維持しているなど、調理過程の安全性が高い。また、蓄積した民間ノウハウを活用し、おいしい給食提供への方策が評価された。

問 安全を確認するチェック体制、リスク管理は。

答 外部アドバイザーによる専門的なモニタリングを行う。71項目のリスクチェックを明記して予測不能の事態にも対処していく。

問 メニューや食材調達は。

答 これまでどおり、市が行うということであり、わりはない。アレルギー対応食にも取り組んでいく。

問 近隣への配慮と交通安全対策は。

答 工事期間中の搬入路は原則国道254号バイパスからとし、稼働後も通学時間帯を考慮していく。

平成25年第4回(12月)定例会では、一般会計補正予算をはじめ31件の議案が提出されました。また、議員提案による意見書も9件提出されました。

一般会計補正予算では、公園整備、こども医療費、保育士の処遇改善に処する補助金の費用などのほか、借入金の上償還に充てる費用も計上され、全員賛成で可決されました。

条例制定
賛成多数で可決

ふじみ野市立エコパ条例 期待膨らむ 余熱利用施設

平成26年6月オープン

ふじみ野市と三芳町で設置する広域ごみ処理施設の余熱利用施設の名称が「エコパ」と決まりました。この施設の設置条例が提案されました。「エコパ」には、健康増進用プール、浴場、レストラン、大広間等があります。これまでの老人福祉センター「太陽の家」は廃止が決まり、その機能をどう引き継ぐか、市民の使い勝手はどうかなど議論が交わされました。

●主な質疑

問 送迎用のバスはどのような計画になつていくのか。

答 「太陽の家」の循環バスはそのまま引き継ぎ、加えて大井総合支所方面からのバスルートが2路線で午前・午後1

問 往復し、西側地域をめぐ

答 三芳町内からも2路線、1日それぞれ2往復する。現在停留所の位置決めを行っている。

問 「太陽の家」の老人福祉センターという福祉の機能は引き継がれていくのか。

提出議案と審議結果

- 全員賛成 ○ 賛成多数
- 平成25年度補正予算
- 一般会計(第6号)
- 国民健康保険特別会計(第2号)
- 介護保険特別会計(第2号)
- 下水道事業特別会計(第2号)
- 条例の制定
- エコパ条例
- 条例の一部改正
- 行政組織条例
- 市税条例
- 放課後児童クラブ条例
- デイサービスセンター条例
- 国民健康保険条例
- 市営住宅条例
- 下水道条例
- 水道事業給水条例
- 市議会委員会条例
- 条例の廃止
- 葬祭費用の助成に関する条例
- 老人福祉センター条例
- 以上、可決
- 人事
- 人権擁護委員の候補者の推薦
- 同意
- 契約の締結
- 小学校及び中学校空調設備設置工事(1)・(2)・(3)請負契約
- (仮称)ふじみ野市上福岡学校給食センター整備運営事業契約
- その他
- ふじみ野市の公の施設を民間事業者の管理に供することに関する協賛
- 道路線の廃止(1件・認定4件)
- 指定管理者の指定
- 上福岡駅西口駐車場
- エコパ
- 子育てふれあい広場
- かみふくおか西デイサービスセンター
- 基金100億円があるのかのごとく発言し、市民をまどわす新井光男議員の発言に対し猛省と陳謝を求める動議
- 意見書
- 容器包装リサイクル法を改正し発生抑制と再使用を促進するための法律制定を求める意見書
- 中国の「防空識別圏」設定の撤回を求める意見書
- 消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書
- 新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書
- 消費増税中止を求める意見書
- 年金削減に反対する意見書
- 要支援者への保険給付の継続を求める意見書
- 環太平洋パートナーシップ(TPP)交渉から撤退し日本農業の再生と食糧主権・経済主権を求める意見書
- 特定秘密の保護に関する法律の廃止を求める意見書
- 以上、否決

●主な意見

賛成 給食のメニューは栄養士がつくり、食材の調達についても直営と何ら変わらなないことを確認した。アレルギー対応食は一括して新しいセンターが専用の設備でつくるということで、より一層の安全でおいしい給食の提供が期待できる。

反対 17年に及ぶ長期計画となつており、社会情勢の変化や市民要求との関係から、調理業務に無理がある。また、現場における責任が不明確である。

問 市の指定管理に付する要求水準書で、「太陽の家」の代替施設の機能を持つと明記した。60歳以上の方などの利用料金は無料で、施設、機能、そして今行われている各種サークルや教室など利用形態はすべて踏襲する。

問 プールの規模と定員は。

答 健康増進プールは歩行専用、半円形の往復25メートルとなる規模で、定員は35人。着替え用ロッカーは浴場と共有で、男女それぞれ144個設置される。

問 安全管理はどう

●主な意見

賛成 県内初となる健康増進プールでの健康プログラム事業など、市民にとって適切である。

反対 条例には老人福祉センターの機能を継承する旨の記述がなく、将来に不安を残す。

新議員紹介



谷 新一 (無所属)

平成25年10月27日のふじみ野市議会議員補欠選挙の結果、谷新一氏が当選しました。(委員会 福祉・教育常任委員会)

意見書

- 容器包装リサイクル法を改正し発生抑制と再使用を促進するための法律制定を求める意見書
 - 中国の「防空識別圏」設定の撤回を求める意見書
 - 消費税の軽減税率制度の導入を求める意見書
 - 新聞への消費税の軽減税率適用を求める意見書
- 平成25年12月13日付けで、内閣総理大臣・各関係大臣に提出しました。